

(第2号様式)

沖水第 2928 号  
令和6年 3 月 18 日

沖縄県教育委員会教育長 殿

沖縄県立沖縄水産高等学校  
校長 大山正吾  
(公印省略)

### 令和5年度県立学校学校評議員の運営状況について(報告)

令和5年12月12日付け教県第1744号により依頼のありましたみだしについて、下記のとおり報告します。

#### 記

#### 1 日時、場所、出席状況等

回数	日時	場所	出席状況
第1回	7月19日16:00～	本校小会議室	評議員3名、本校職員7名
第2回	12月20日16:00～	本校小会議室	評議員2名、本校職員7名
第3回	3月15日16:00	本校小会議室	評議員2名、本校職員5名

#### 2 学校評議員に求めた事項

- ・学校経営方針、努力目標についての助言
- ・学校行事への助言
- ・進路指導および生徒指導の在り方への助言
- ・学校評価に対する助言

#### 3 学校評議員の意見

- ・進路決定率が向上し、学校の取り組みの成果がでている。
- ・以前に比べ、懲戒指導が減少しており、学校が明るい。そのためか入学志願者が増につながっている。
- ・学校評価の質問項目が答えづらいので内容の検討をしてもらいたい。
- ・人権関係の講話を外部講師を招いて取り組んで欲しい。

#### 4 学校運営に反映した事項

- ・引き続き、学校PRを強化し、新入生の確保に努めていく。
- ・進路指導をさらに強化し、生徒の自己実現を確実にして、生徒の確保を図る。
- ・評議員による授業参観や施設の見学を次年度予定する。

#### 5 課題その他

- ・以前に比べて改善されてはいるが、空調の不具合が続いている。
- ・学校が目届かない場所での問題行動が改善されていない。家庭との連携強化が必要。
- ・数年前と比べて懲戒指導は減っているが、今後も未然防止に向けて取り組む。